

温度制御システムタンク RKJSK シリーズ

材質 SUS304 仕上げ パフ研磨



RKJSK-20

仕様

温度制御範囲	室温+ 10°C~150°C
温度制御方式	恒温槽の水温を PID 制御
温度精度	±1°C (発熱反応なし)
恒温槽電源	200V・単相 17A
ヒーター容量	3KW
熱媒	シリコンオイル 槽の容量 35L
パネル安全装置	タンク内温モニター、温度制御器、電源 SW、ヒーター SW、ポンプ SW、漏電ブレーカー、槽内過昇温防止、水位低下、温度センサー異常を検知
攪拌機 (低粘度用)	BL-300 100V 40W 5 ~ 300rpm、1.3N・m 正逆反転機能タイマー付き デジタル回転計
概寸法 (装置全体)	1330W×550D× (1420) mmH
コード	仕込み容量
RKJSK-10	10L
RKJSK-20	20L
RKJSK-30	30L
備考	タンク本体・配管…保温加工付

RKJSK-30 の攪拌機は、70W トルク 1.8N・m 5 ~ 300rpm 仕様です。
タンクの仕様は、RKJS シリーズのタンク本体に保温材巻きカバーを付けました。
その他の仕様条件は同様です。

恒温槽内の専用攪拌機が付いています。事前に槽内温度を上げておくことで、ジャケット内に熱媒を送り、昇温時間を短縮できます。

また、初期温度設定を高め設定し、ある一定温度になると、目的の設定に変更することで温度上昇時間を短縮できます。このような時に、タンク内温度上限ブザーを使用して下さい。



タンク内容液温度モニター
タンク内温度 上限ブザーキャンセルスイッチ

オプションにより、熱媒を下げるための空冷式クーラー、熱交換器を取付けることもできます。

標準仕様のバルブは、サニタリーボールバルブが付いています。

ドレンのヘルールパイプの部分が、攪拌のデッドになります。

オプションにより、攪拌デッドレスのタンクボールバルブを取付けることもできます。